

草の根・人間の安全保障無償資金協力 エロンゴ州オマルル町ウバセン小学校での教室棟引渡式（令和 7 年 6 月 12 日）

令和 7 年 6 月 12 日、麻妻大使は、エロンゴ地域オマルル町のウバセン小学校において、草の根・人間の安全保障無償資金で建設した供与額 74,914 米ドル（約 1,319,500 ナミビアドル）の教室棟 2 棟（各 3 教室）の引渡式を執り行いました。

ウバセン小学校では、教室不足のために一部の児童が午後に通学せざるを得ない二部制をこれまで採用していましたが、6 教室が建設されたことを受け、全ての児童が朝から通学できるようになりました。午後に通学せざるを得なかった頃は、学習環境の悪化、学校の運営効率の低下、放課後に暗闇の中帰宅する小学生の安全面での懸念を招いていました。オマルル教育事務所やオマルル地域の小学校は、JICA の協力隊派遣プログラムからも恩恵を受けており、今年後半には協力隊員が追加派遣される予定です。



麻妻大使による挨拶



児童によるダンスパフォーマンス



供与された教室の様子



記念撮影